



北海道苫小牧東高等学校

Hokkaido Tomakomai Higashi High School



令和 6 年 学校案内

校訓

戊辰年春
渡辺富治

勤 禮 恵

昭和12年、苦中時代の渡辺富治初代校長が、「日々の生活の中で、報恩感謝（恵みに感謝する気持ち）こそ大切であり、その気持ちが礼儀や勤労となり生活の基礎となる。働く青年には進歩があり、礼儀正しい青年には向上があり、そのような人物こそ各分野のリーダーになれる」と考えたことから制定されました。

校章



雪形三叉結晶の「白三星」は校訓の「恵・礼・勤労」の三大精神が象徴

校旗



校旗は濃い緑色（スクールカラー）中央には校章を刺繍地の緑色で青春の気と勇払原野を表現しています。

校風

文武両道
自主自律

本校では「学習にも100%、部活動にも100%」を掲げ、熱心に取り組むことを奨励しています。

また生徒会活動を始め、自発的に活動に取り組んでいます。制服はありませんが、華美に流れることはありません。素晴らしい出会いを通じて人間的に成長していきます。

校歌

渡辺富治初代校長が作詞。樽前山、勇払原野、太平洋に囲まれたこの大地に根を下ろし、そしてこの地で育まれてきた生徒達と汗にまみれ、土にまみれながら、校訓の礎となっている「勤労愛校の精神」を生徒とともに実践しよう、という願いのもとに作られました。作曲は、当時勤務していた音楽担当の酒井仁之進氏。昭和12年12月3日、初代校舎竣工式において初めて披露されました。

勇払原野 東遠く樽前
山の姿 崇し遠くの海
水清く太平洋の潮
此の天地の正気
我々學校はここに在り
見よ洋上 榮光無限
心も身も 夢も雲
や開け朝夕の波
不斷の生命
我々學校はここに在り
我々學校はここに在り
我々學校はここに在り

渡辺富治初代校長が作詞。樽前山、勇払原野、太平洋に囲まれたこの大地に根を下ろし、そしてこの地で育まれてきた生徒達と汗にまみれ、土にまみれながら、校訓の礎となっている「勤労愛校の精神」を生徒とともに実践しよう、という願いのもとに作られました。作曲は、当時勤務していた音楽担当の酒井仁之進氏。昭和12年12月3日、初代校舎竣工式において初めて披露されました。

祝 2010年ノーベル化学賞受賞 鈴木 章 先生



創立80周年記念式典の様子

本校昭和24年卒(高校一期)の鈴木章北海道大学ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授は、2010年ノーベル化学賞を受賞しました。

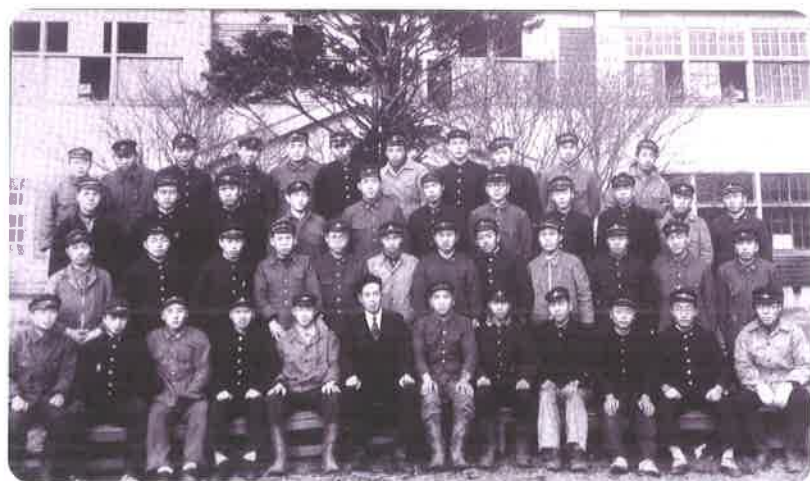
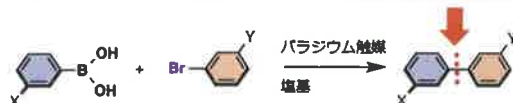
同窓会(白三会)では業績と名誉をたたえ、記念碑を建立いたしました。

鈴木カップリング反応

極めて実用性の高い合成反応として世界中で広く認知されています。有機分子を連結する大変優れた反応で医薬品や液晶材料など、高い機能を持つ有機分子の合成に広く利用されています。科学技術の発展と、人類の幸せに貢献している優れた研究です。

鈴木カップリング反応

矢印の部分が連結される



当時の写真～前から3列目、右から4人目が鈴木先生

Be gentle and ambitious

鈴木 章

実現していくものです
そのためには決して諦めずに
努力する姿勢が大切です
努力しなければ
幸運にもめぐり合えないのです

希望や理想は
与えられるものではなく
自分で考えて



記念碑

■教育課程

限られた授業時数の中で、大学で学ぶにふさわしい学力を身につけるため、2学年から理型と文型に分かれて学習します。理型の中には医学部医学科や理系難関大を目指す人たちのための理型αコースがあります。幅広く教養を身につけ、自立した人を育てることを目標に、受験科目に偏りすぎないカリキュラムになっています。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	共通	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	LHR	総合探究															
2年	理型/α	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学Ⅱ	数学B	化学	物理 生物	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	LHR	総合探究																	
	文型	論理国語	古典探究	国語研究	地理総合	歴史総合	数学Ⅱ	数学B	※物基+化基 ※化基+生基 ※物基+生基	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	LHR	総合探究																	
3年	理型/α	論理国語	古典探究	倫理 政治・経済 地理探究	数学Ⅲ 発展数学	数学C	物理 生物	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ	LHR	総合探究																		
	文型	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	政治・経済 倫理	数学C ※物基+化基 ※化基+生基 ※物基+生基	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ 国語探究 数学研究 応用英語	LHR	総合探究																				

※2、3年文型における「物基」は発展物理基礎、「化基」は発展化学基礎、「生基」は発展生物基礎

「学習の追求」



櫻井 秀

(苫小牧市立苫小牧東中学校出身)

高校に入学すると、勉強において要求されるレベルが一段と上がります。それと同時に、部活動や行事、日常生活においてもやるが増え、勉強に使える時間は、ほとんどの人は減ることでしょう。そこで大事になってくることは、効率よく勉強することです。そのためにも、皆さんには今のうちに自分に合った勉強法を模索して欲しいです。自分に合った勉強法を身につけることで、短い時間でも大事なことをしっかり頭に入れることができます。例えば僕なら、「ヒントや解答を見ずに最後まで解くこと」、「解き終わった後は解答解説を熟読し理解すること」の2点を大切にしています。また、頼れる友人や先生につまづいたことを教えてもらいたいと思います。そして、東高校にはそのための環境が揃っています。皆さんも、東高校で充実した3年間を過ごしましょう！

■授業



より活気があり、深い学びにつながるように、多くの先生がグループ学習やディスカッションなどを積極的に導入しています。また、数学や理科で少人数授業を行っています。

生徒一人ひとりの学びを広げ、深めるために、1人1台端末の学習環境を整え、クラウドサービスを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進しています。

試験

定期考査の他に、1, 2学年では長期休業明けに、英数国3教科の「実力テスト」を実施し、基礎基本の確実な定着を目指します。

理型αコース

授業で学ぶ教科・科目は「理型」と同じですが、より難易度の高い学習に取り組むために特別な講習を2学年で実施します。また、3学年では講話を聞いたり情報を交換し、グループ全体で難関校への合格を目指します。

■日課表

6時間授業				7時間授業			
登校		～	8:25	登校		～	8:25
SHR	8:30	～	8:40	SHR	8:30	～	8:40
1	8:45	～	9:35	1	8:45	～	9:35
2	9:45	～	10:35	2	9:45	～	10:35
3	10:45	～	11:35	3	10:45	～	11:35
4	11:45	～	12:35	4	11:45	～	12:35
昼休み	12:35	～	13:15	昼休み	12:35	～	13:15
5	13:20	～	14:10	5	13:20	～	14:10
6	14:20	～	15:10	6	14:20	～	15:10
SHR	15:10	～	15:20	7	15:20	～	16:10
				SHR	16:10	～	16:20

進路指導

	4月	5月	6月	7月	夏季休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬季休業	1月	2月	3月
1年 学習・進路	学習オリエンテーション		文理解選オリ 保護者進路説明会	三者面談 進学相談会 模擬試験	夏期講習 医療職体験	北大オープン キャンパス	メディカル講座 平常講習 文理選択希望調査	平常講習	平常講習 模擬試験	小論文講演会 平常講習 模擬試験	冬期講習	冬期講習	模擬試験	合格体験発表会
2年 学習・進路			保護者進路説明会	三者面談 進学相談会 模擬試験	夏期講習 医療職体験		メディカル講座 平常講習		ジョイントセミナー 平常講習 模擬試験	進路別相談会	冬期講習	冬期講習	平常講習 小論文講演会	合格体験発表会
3年 学習・進路		平常講習 専門学校総合型入試開始	三者面談 進学相談会 保護者進路説明会	夏期講習	平常講習	公務員・一般就職試験開始 メディカル講座 進路講演会	大学入学共通テスト出願 メディカル講座 進路講演会	大学推薦・総合型入試開始			冬期講習 大学入学共通テスト	冬期講習 国立2次対策講習	国立大学前期試験 私立大学一般入試	国立大学中・後期試験

進路実現

個別指導

生徒の進路志望に合わせて、各教科で個別指導を実施しています。難関大学志望者については、毎年多くの生徒が教科担当の先生から個別に添削指導等を受けることで、進路実現を果たしています。

進路実現に向けた多様な進路行事

1 進路別説明会

2学年の後半に、進路志望別に分かれた説明会を実施し、進路実現に向けた意識の高揚を図っています。

3 医療職体験

地元の病院に協力をいただき、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・薬剤師の職業体験を実施しています。

5 メディカル講座

大学の先生を招き、医療職を目指す生徒に向けての講演等を行っています。

2 ジョイントセミナー

全国の大学から講師の先生を招き、大学の講義を体験する取り組みを行っています。

4 合格体験発表会

現役合格を果たした先輩から、進路志望先の合格に向けた勉強法や学校生活の送り方等について話を聞きます。

6 北大オープンキャンパス

1学年の夏休みに、希望者を対象に貸切バスで北海道大学のオープンキャンパスに参加しています。

模擬試験

1学年から全国模試を全員受験し、全国における自分の実力を確かめます。模試結果をもとに、各教科担当からのアドバイスやHR担任と進路目標の実現に向けて個人面談を実施します。

講習

夏季・冬季休業中、1、2学年は5日間、3学年は10日間の講習を実施しています。さらに平日の放課後に「平常講習」を実施します。

■令和5年度進路実績

●4年制大学進学率



●現役国公立大学合格者数の推移



●令和5年度卒業生 大学合格者数

国公立大学【現役合格135名(うち120名進学)】

【道内】

・旭川医科大学	1名
・小樽商科大学	5名
・帯広畜産大学	3名
・北見工業大学	3名
・北海道大学	7名
・室蘭工業大学	13名

・北海道教育大学旭川校	5名
・北海道教育大学岩見沢校	5名
・北海道教育大学釧路校	1名
・北海道教育大学札幌校	1名
・北海道教育大学函館校	4名
・札幌医科大学	5名

・釧路公立大学	4名
・公立千歳科学技術大学	6名
・公立はこだて未来大学	1名
・札幌市立大学	5名
・名寄市立大学	1名
・旭川市立大学	7名

【道外】

・弘前大学	14名
・秋田大学	1名
・福島大学	2名
・筑波大学	1名
・埼玉大学	2名
・千葉大学	1名
・横浜国立大学	2名
・新潟大学	8名
・山梨大学	1名
・京都工芸繊維大学	1名
・大阪大学	1名

・神戸大学	1名
・鳥取大学	1名
・島根大学	1名
・岡山大学	1名
・広島大学	1名
・山口大学	1名
・長崎大学	1名
・琉球大学	2名
・青森県立保健大学	1名
・青森公立大学	1名
・岩手県立大学	1名

・会津大学	1名
・高崎経済大学	1名
・東京都立大学	1名
・福井県立大学	1名
・都留文科大学	3名
・静岡県立大学	1名
・京都府立大学	2名
・大阪公立大学	1名
・神戸市外国語大学	1名

私立大学【現役合格379名(うち77名進学)】

【道内】

・札幌大学	8名
・札幌大谷大学	1名
・札幌学院大学	20名
・札幌保健医療大学	1名
・星槎道都大学	2名
・天使大学	9名

・日赤北海道看護大学	3名
・日本医療大学	12名
・藤女子大学	2名
・北翔大学	6名
・北星学園大学	17名
・北海学園大学	50名

・北海道医療大学	32名
・北海道科学大学	73名
・北海道情報大学	5名
・北海道千歳リハビリ大学	1名
・北海道文教大学	12名
・酪農学園大学	3名

【道外】

・秋田看護福祉大学	1名
・埼玉工業大学	1名
・東京基督教大学	1名
・麗澤大学	1名
・青山学院大学	2名
・桜美林大学	4名
・学習院大学	1名
・慶應義塾大学	1名
・国学院大学	2名
・国際基督教大学	1名
・駒澤大学	2名
・芝浦工業大学	6名
・上智大学	1名
・成蹊大学	2名
・成城大学	4名
・専修大学	7名
・中央大学	1名

・東海大学	9名
・東京工科大学	1名
・東京農業大学	2名
・東京理科大学	3名
・東洋大学	6名
・日本女子大学	2名
・日本体育大学	1名
・法政大学	6名
・明治大学	7名
・明治学院大学	3名
・明星大学	1名
・立教大学	2名
・立正大学	1名
・神奈川工科大学	1名
・金沢工業大学	1名
・愛知学院大学	2名
・中京大学	1名

・京都産業大学	2名
・同志社大学	5名
・立命館大学	2名
・龍谷大学	1名
・追手門学院大学	1名
・大阪経済大学	1名
・関西大学	2名
・関西外国語大学	5名
・近畿大学	6名
・大手前大学	1名
・関西学院大学	1名
・武庫川女子大学	1名
・関西国際大学	1名
・岡山理科大学	1名
・広島修道大学	3名
・海外大学	2名



■活躍する卒業生

祝 2020年 直木賞受賞 馳 星周 先生



1965年浦河町出身、1983年北海道苫小牧東高等学校を卒業。横浜市立大学文学部を卒業後、1996年『不夜城』でデビュー。その後6回の「直木賞」候補を経て、2020年『少年と犬』で第163回「直木賞」受賞



少年と犬

主人公は「多聞」という一匹の犬、シェパードと和犬の雑種です。話は2011年東日本大震災の半年後から始まります。多聞は仙台で中垣和正という男性に拾われます。和正は一時の幸せを感じますが、やがて和正に破滅が訪れます。多聞は和正の元を離れ、これ以後、何人かの人間の元を渡り歩き、交流を持ちます。多聞は不思議な魅力で、それらの人間たちに一時の安らぎと温もりを与えます。そして歴代の飼い主たちはみな多聞がいつも南の方角に顔を向けていることに気づきます。南に一体なにがあるのか。多聞は何を求め、どこに行こうとしているのか？

大澤 ちほさん(平成22年3月卒業)

経歴

1992年生まれ。

苫小牧東高等学校、苫小牧駒澤大学卒業後、株式会社ダイナックス入社。
アイスホッケー女子日本代表として、U18世界大会出場3回、世界選手権出場8回、アジア大会出場2回、オリンピック最終予選出場3回、オリンピック出場3回(2014ソチ・2018平昌・2022北京主将)。



私の志望理由は、“制服がない学校”という安易なものでしたが、入学してみると魅力に溢れた学校で、本当に楽しい3年間を過ごすことができ、校風として掲げられている自主自律と文武両道の精神は、自然とここで学びました。

在学中は、夢や目標に向かって努力している多種多様な同級生・先輩後輩・先生たちが周りにいて、たくさんの刺激を受けていた毎日でした。周りのみんなのおかげもあり、在学中からアイスホッケー日本代表としてプレーすることができ、高校3年間は自分の人生にとって、自分自身を成長させてくれた貴重な時間だったと感じています。

卒業した今でも、東高関係者とは繋がりも多く、いつ誰に会っても暖かい雰囲気になれるところも東高の魅力の1つだと思います。

偉大な先輩方がたくさんいるここ東高の卒業生であることは、私にとって誇りですが、私も後輩や先輩卒業生の皆様に刺激を与えられるような人間になれるよう、これからも努力していきたいと思っています。

山岸 優太くん (令和4年3月卒業)

京都大学 理学部
苫小牧市立光洋中学校出身



ガタ高は行事が充実しています。なんと体育大会は夏と冬に二回もあります。嬉しいですね！とても盛り上がって、全力で楽しめます。学校祭も、クラス一丸となって催し物を決め、受賞目指して、みんなで協力して準備します。色々なことができてかなり自由度が高いと思います。今はコロナで色々制約があるとは思いますが、そんな中でも、きっととても楽しい学祭を経験できるはずですよ。そして素晴らしい思い出として記憶に残るものになるはずです！

勉強面では、ガタ高の生徒は大学に進学する人が多く、先生方が三年間支えてくださります。分からないこと、困ったことがあれば、ぜひ頼ってください。きっと助けになってくださいます！

そんな感じで、とっても良い学校だと思います！ぜひガタ高に来て、全力で青春してください！

中野 楓香さん (令和5年3月卒業)

広島大学 理学部 生物科学学科
苫小牧市立苫小牧東中学校出身

苫小牧東高校は自分の夢が実現できる高校だと思います！同級生にも勉強熱心な人が多く、生徒同士で支えあったり高め合ったりしています。また先生たちも熱心に指導してくれ、添削や講習など進路実現に向けたサポートがとても手厚いです！！

勉強ばかりではなく、みんなが楽しめる特色ある行事が多くあります。勉強と両立して部活や行事に全力で取り組める環境が存在するので、1度きりの高校生活を満喫することができます！！

東高に入学したいという目標がある人はもちろんですが、考え中の人もぜひ東高校で高校生活を楽しみながら、自分の進路を実現させてみて下さい。



大谷 菜々美さん (令和6年3月卒業)

大阪大学 工学部 応用自然科学学科
苫小牧市立苫小牧東中学校出身



東高は勉強にも部活にも行事にも一生懸命になれる学校です！

まず、東高には自分の目標をかなえるための環境が整っています。大学受験に向けては、先生方には講習や添削などたくさんのサポートをしていただきました。周りには切磋琢磨しながら一緒に頑張れる友達がいいます！もちろん勉強だけでなく、部活動にももしっかり取り組みます！勉強と部活動との両立は大変でしたが、最後まで悔いなくやりきることができました。

また、学校祭や夏と冬の体育大会など激アツな行事があります！どの行事もクラスみんなが団結して、全力で盛り上げられます。特に学校祭では、みんなで企画の準備をするのも楽しかったし、ステージでの劇やお化け屋敷など、とてもクオリティの高い企画を満喫できました！

東高での三年間はとても良い思い出ばかりで、東高を選んでよかったと思っています！ぜひ皆さんも東高に入学して、充実した高校三年間を送ってください！

年間行事

●始業式 ●入学式 ●対面式

4月



5月

●憲法講話 ●前期壮行会 ●生徒総会



6月

●公開授業 ●前期中間考査

7月

●学校祭 ●学校説明会 ●夏期講習



8月

●夏季体育大会 ●進路講演



「がた高生活に 行事は欠かせない」

学校生活に彩りを加える生徒会行事。本校では生徒会執行部の生徒が中心となって運営しています。

「勉強」だけでは身につかない協調性や企画力を行事を通じて養っています。

9月

●前期期末考査 ●生徒会長選挙 ●強歩大会



11月

●後期中間考査 ●ジョイントセミナー
●後期壮行会

10月

●2学年見学旅行



12月

●進路別説明会 ●冬期講習

3月

●卒業式 ●冬季体育大会
●修了式

1月

●大学入学共通テスト

2月

●1学年宿泊研修
●学年末考査



■部活動



「学習にも 100%、
部活動にも 100%」

本校には全道的には珍しいアイスホッケー部など、多様な部活動があります。勉強の手を抜かず、全力でチャレンジする精神力・忍耐力を身につけます。

部・外局(令和6年5月現在)

体育系

硬式野球 軟式野球 アイスホッケー
テニス ソフトテニス 陸上 バレーボール
少林寺拳法 バスケットボール
バドミントン 卓球 剣道 柔道 弓道
サッカー 空手道

文化系

科学探究 合唱 書道 茶道 写真
吹奏楽 美術 演劇 ボランティア

外局

新聞局 放送局 図書局



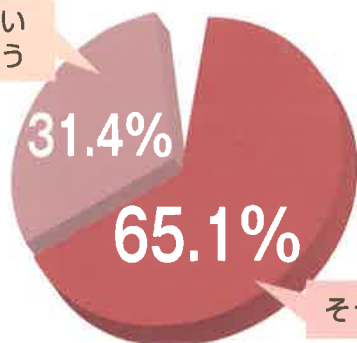
■学校生活満足度

Q.

お子様を本校に入学させてよかったと感じていますか。

学校改善のための評価アンケートの結果、約95%の保護者の方から「お子さんを入学させてよかった」という評価をいただいております。

だいたい
そう思う



そう思う



●卒業生保護者の声

長女は日々コツコツと積重ねる堅実型。次女はコツコツが苦手な瞬発型。性格も特性も全く違う姉妹でしたが、どちらも東高での3年間は口を揃えて「楽しかった!」。PTA活動を通して東高に関わった私も、子供達同様「楽しかった!」この一言に尽きます。

真面目で目的意識をしっかりと持ちながらも、遊び心を忘れない子供達。そんな彼らに負けず劣らず個性的で愉快的な先生達は、子供達が道に迷ってしまっても、寄り添い、支え、次の道と一緒に探してくれる、頼りになる存在です。また、PTA不要論も聞こえてくる昨今ですが、東高はその活動が盛んです。無理のない範囲での活動なので、毎年沢山の方が参加され、楽しく和やかな雰囲気です。これは「文武両道」「やる時はしっかりやる、楽しむ時は思い切り楽しむ」というガタ高精神が、学校全体、さらには保護者にまで継承されている証拠だと思います。

どうですか? 親も子も最高の3年間で東高で過ごしてみませんか? 自信をもってお勧めします。

(令和3年3月卒業 藤井琴瑚さん 令和5年3月卒業 藤井柚有さん母 希美子様)

生徒が主役であり、「なりたい!」「やりたい!」を全力で応援してくれ、生徒の思い描く未来について一緒に考えてくれる先生方がいるのが、東高校です。

それに負けないエネルギーを持ち、校風にある「文武両道」「自主自律」の通り、学習・部活動・行事に取り組んでいるのが、東高校の生徒の皆さんだと感じます。

学校祭では、普段みられないエネルギーでキラキラしている生徒の皆さんの姿を見ることが出来ました! その姿は、保護者としても嬉しい限りです。

また、PTA活動に無理なく楽しく 3年間、参加できました。活動する時間は短いですが、他学年の保護者の方ともPTA活動を通して交流することもできました。

将来、「なりたい自分になる!」ための3年間が送れる東高校をぜひ選んでみませんか?

(令和6年3月卒業 諸星美海さん母 由美子様)

●生徒会長からのメッセージ



中添 裕貴

(苫小牧市立苫小牧東中学校出身)

苫小牧東高校に入学して、自分を変えてみませんか?

仲間と助け合いながら、自分自身で考え行動することで、成長した自分に出会うことができるのが、この「苫小牧東高校」です。「文武両道」「自主自律」の校風のもと、勉強や部活動、さらには自主的活動に150%で取り組んでいます。勉強面では毎年多くの国立大学や難関大学に卒業生を輩出しています。さらには部活動にも力を注ぎ、毎年多くの部活動が全道・全国大会に出場し、好成績を収めています。また、東高校では夏と冬に大いに盛り上がる熱い体育大会や、自分たちの力でハイレベルな学校祭を企画運営するなど、どの行事も充実したものとなっています。

これらは全て、1人1人の努力によるものです。壁にぶつかりながらも、たゆまぬ努力を続ける生徒全員がこの東高校を創っています。

何事にも全力で取り組み、仲間と共に汗や涙を流せ、困ったときに先輩方や先生たちが支えてくれる、こんなに素晴らしい学校は他にないと思います。

この学校に入学して絶対に後悔はさせません。みなさんが卒業する頃には、この学校に入学して良かったと必ず思えるはずです。答えのない問いに向き合い続け、前進しようとして、進化した自分と出会うことができるはずです。この学校に入学して、新たな自分に出会いませんか? 東高校で待っています!

■入学者選抜と進路指導

一般入試 選抜方法 募集人員 240名

入学者選抜に当たっては次に ■学力点と学習点を同等に取り扱う選抜 募集人員の70%程度
示す3つの方法で合格者を決定 ■学習点を重視した選抜 学力点:学習点 = 4:6 募集人員の15%程度
します。 ■学力点を重視した選抜 学力点:学習点 = 10:0 募集人員の15%程度

学習点を重視した選抜
学力点:学習点 = 4:6

学力点を重視
した選抜
学力点:学習点
= 10:0



学力点と学習点を
同等に取り扱う選抜
学力点:学習点 = 5:5



●現1年生からメッセージ

「充実した最高の高校生活を」



坂木 陽斗
(苫小牧市立和光中学校出身)

私は勉強も部活もどちらも100%で頑張りたいという思いで、苫小牧東高校を志望しました。さらに苫小牧東高校は自由な校風で、「高校生活も学校行事も充実させたい」という理由も、この学校を志望することに決めた大きなポイントの1つです。

私は中体連が終わった後も、生徒会執行部だったことから、文化祭を終えた9月から本格的に受験勉強を始めました。私は総合ABCの学力テストなどを通じて、中学校3年間の全ての範囲の勉強をしました。そして、冬休み中は最低でも1日5時間は勉強して、冬休みが明けるくらいから過去7年分程の公立高校の過去問を何周も行いました。その後、私立高校のテスト勉強で難しい問題にも慣れて、学力が上がっていったと思います。そして、周りには遊んでいる人もいましたが、その人達に流されず、ただひたすら勉強続けました。公立高校入試前日くらいには、自分にとっても自信がつき、当日はあまり緊張しないで、100%の力を出すことができました。入試では高得点を叩き出すことができ、勉強をがんばってきて本当によかったなと思っています。

受験勉強はとてもきついと思いますが、東高校に入学すると、勉強の面でも部活の面でも自分と似たようなレベルの人がたくさんいます。さらに少し上、またはかなり上の人もいて、周り人たちが切磋琢磨して自分を高めることができる充実した素晴らしい環境です。今の学校生活もとても楽しいなと思い、本当に苫小牧東高校に来てよかったなと思っています。これからも、自由な校風で楽しい学校生活を送りながら、勉強も部活も文武両道を目指して頑張っていき、高校生活を悔いの残らないよう充実させて行きたいと思っています。

「目標に向かって充実した学校生活を」



栗本 帆夏
(苫小牧市立光洋中学校出身)

私は、目標に向かって自分の幅を広げるために東高校を受験しました。さらに学校説明会に参加して、自由な校風、更には様々な行事があることに魅力を感じました。

中学校では日々の授業に集中し、授業で疑問に思ったことや分からないところを、その日のうちに先生に聞いて、理解することを心がけていました。また、基礎が土台になるため学校のワークを何度も解きました。10月ぐらいからは、総合ABCの解き直しや、過去の入試問題を解いたりするなど、入試を意識して対策を行いました。自分は何ができていないかを把握してから勉強することで、どの教科もバランスよく学習できたと思います。

高校入学後は、吹奏楽部に入り、勉強との両立に忙しい毎日です。勉強は難しいですが、周りの友人と助け合いながら、充実した学校生活を送っています。東高校は文武両道を実践しながら、充実した学校生活を送ることができる環境だと思います。

■ガタ高の歴史

～ 苫中から東高へ 3万人の青春「80年物語」～

町民の厚い要望から町立苫小牧中学校が設置

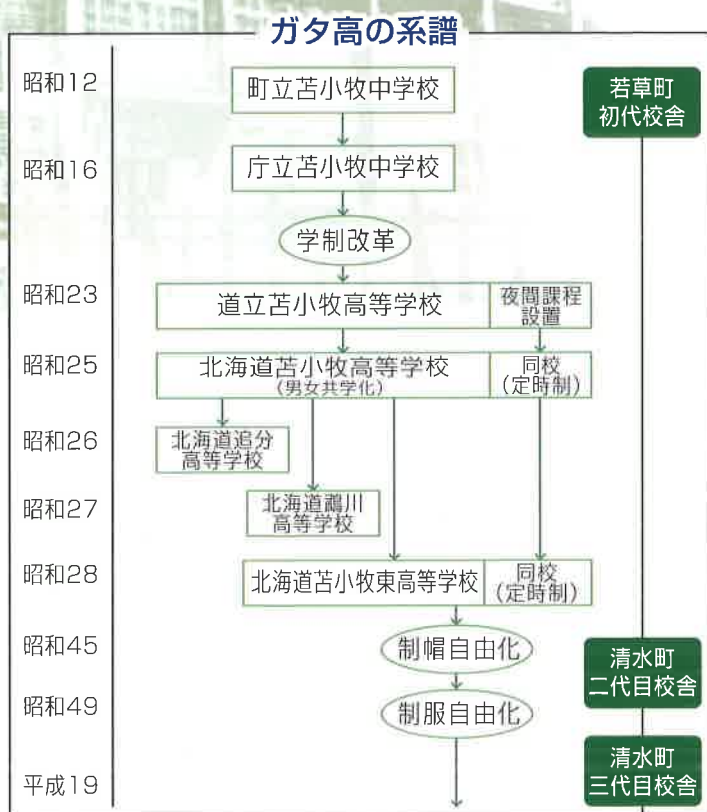
昭和10年になって中学校設置運動が起こったものの、道庁の財政状況は極めて悪く、庁立中学校の設置は無理であった。しかしながら中学校設置に対する町民の要望は高く、昭和12年1月2日、満場一致を持って中学校の設置が町会で可決された。その後3月17日付けをもって文部大臣より町立苫小牧中学校設置の認可が下りた。このスピード決定に町民は満足と感激を新たにした。そして4月22日東小学校で開校式が行なわれた。

当時の校歌が脈々と続く

昭和23年学制改革により、苫小牧高校への改称。その後、昭和28年に苫小牧東高校に改め現在に至っている。また、学制改革により旧制中学から新制高校に変わった際に校歌を変更した学校も多いが、本校は学校形態が変わっても、若干の歌詞の変化こそあれ、開校当時の校歌が現在に続いている。

制服自由化

昭和45年、制帽の着用が自由化され、その流れを受け継ぎ昭和47年3学年有志により「制服を考える会」が発足した。数多くの討議の結果、昭和49年2月16日の生徒総会で「制服自由化」を賛成462票、反対332票で可決した。3月26日には学校側から回答がなされ、同意する形となった。その際、「学習にふさわしい服装・機能的で通学にふさわしい服装・華美にわたらず清潔な服装」の注意事項が付け加えられた。



初代校舎 ネズミが「ガタガタ、チュウチュウ」騒いでいた。これこそ「ガタ中(高)」の由来。



2代目校舎

■ガタ高 Q & A

Q どのような制服ですか？
お金はかかりますか？

A 本校には制服がありません。私服になります。体育用ジャージや部活動ジャージなどを上手に使い、あまりお金をかけないようにしています。



Q どのような学校に進学していますか？

A 道内外の国公立大学・私立大学に進学しています。進学だけではなく公務員や民間企業に内定をもらう生徒もいます。詳しくは本校ホームページをご覧ください。



Q 定期考査の時期と回数はどのようになっていますか？

A 前期中間考査(6月上旬)、前期期末考査(9月上旬)、後期中間考査(11月下旬)、学年末考査(2月下旬)の年間4回の定期考査があります。



Q 学校祭では、どのようなことをしますか？

A 学校祭では、クラスPR発表、クラス企画(ステージ・自由)、学級旗作成、有志発表などを行います。PTAによるバザーも行われます。



Q 部活動加入率はどれくらいですか？

A 部活動加入率は約91%です。多くの部活動が全道大会、全国大会へ出場しています。



Q 授業時間はどうなっていますか？

A 1コマ50分で6~7時間授業です。1~2年で週1度7時間授業があります。努力を継続し、学力を向上させる生徒が多いです。



Q 通学手段はどのような方法がありますか？

A JR、バス、自転車、徒歩で通学しています。JR利用者は100人以上います。通学時間は様々ですが通学に1時間以上かかる生徒もいます。



Q 体育大会では、どのような種目がありますか？

A 体育大会は、夏季(8月下旬)と冬季(3月中旬)の2回行います。アンケートにより種目を決定します。冬季大会では苫小牧伝統のアイスホッケーを行います。





北海道苦小牧東高等学校

〒053-8555 北海道苦小牧市清水町2丁目12番20号

TEL: 0144-33-4141 FAX: 0144-33-4143

HP <http://www.tomahigashi.hokkaido-c.ed.jp/>



(ホームページにアクセス)